

谷川千央/Chihiro Tanikawa/埼玉県上福岡市(現ふじみ野市)生まれ 1965年4月16日生

1986年 日本映画学校ドキュメンタリーゼミ中退後、ロックバンド THE BLUE HEARTS マネージャーに。

1986~1988 音楽事務所(株)ジャグラーにてマネージャー

担当: THE BLUE HEARTS/ECHOES ほか、

共同サウンドプロデューサー” TRAIN-TRAIN/ブルーハーツ”

MV 監督作品 “TRAIN-TRAIN” “ラブレッター/ブルーハーツ” MAUI “銀の腕時計/アンジー” BANKGOK

書籍出版協力 “ドブネズミの詩”(角川文庫)

1988~1991 レコードメーカーMMG(現ワーナー)にてA&R

担当: THE BLUE HEARTS/dip in the pool/DEEP & BITES/リクオほか、

北米ツアーマネージャー N.Y./BOSTON/ATLANTA/SEATTLE/PORTLAND(ブルーハーツ)

海外レコーディングディレクター GROOVE MASTERS/SANTA MONICA(ジャクソン・ブラウン所有)

SKYLINE STUDIO, POWER HOUSE(N.Y) ほか

MV 撮影コーディネイト GUAM/L.A.

1992~1998 音楽事務所(株)ジャグラーにてマネージャー

HOBBLEDEES/SNAIL RAMP/THE CHEWINGGUM WEEKEND ほか

取引先レコードメーカー/SONY、KING RECORD, TOSHIBA ほか

1998~2002 レコードメーカー(株)ラストラムにてA&R 兼マネージャー

2002~2004 同社取締役

BEAT CRUSADERS/DOMINO88/CALM/54-71/cream stock/REGISTRATORS/buddhistson/THE STAND UP 他多数

社内に BMG ファンハウスとの提携レーベル設立。

海外アーティストの来日ツアー業務/battles, ENON, TED LEO, pele etc.

BEAT CRUSADERS 豪州ツアーマネージャー(シドニー、アデレード、メルボルン、)

54-71 北米ツアーマネージャー/54-71 シカゴレコーディング ELECTRICAL AUDIO(スティーブアルビニ所有) SOMA(ジョンマッケンタイア所有)。 PV 制作多数。ゲームソフトへの音楽提供多数。

2005~2008 レコードメーカー(株)エイベックスエンタテインメント第4制作部

DE DE MOUSE/YMCK/デリカテッセン/Itsco ほか

フジロック、朝霧 JAM などフェスブッキング多数

YMCK オランダ4ヶ所ツアー、ワシントン D.C. (外務省イベント)、カナダ、スウェーデン、フェス出演。

2009~2010 音楽事務所(株)エイベックスマネージメント

DE DE MOUSE/YMCK

2011~2014 (株)ドリーミュージック FOGHORN 制作部(音楽・現代アート・アニメーション作家のマネジメント)

担当: スプツニ子!/ひらのりょう/奥下和彦/若井麻奈美/内田有/Over The Dogs

BOOM BOOM SATELLITES/ミクラフレシアほか

スプツニ子! マネージャーとして ニューヨーク近代美術館, 都立現代美術館等で企画展に参加。渋谷西武及び

ICC ギャラリーにて企画展。マサチューセッツ工科大 MEDIA LABO にて NHK のドキュメンタリー番組取材。

音楽サイド: フジロック、サマーソニック他フェスブッキング多数

2013 (株)コーズサッチ設立、同社代表取締役として代理店業務開始(クライアント/リクルートホールディングス他)。

2015 映像制作会社(有)クーと提携し、引き続き FOGHORN 制作部運営中(ひらのりょう/奥下和彦/若井麻奈美ほか数名)

東京芸術大学大学院映像研究科アニメーション専攻教授、岡本美津子氏の依頼により、高島屋日本橋店 1F で上映される同大学×高島屋コラボレーション映像を制作代行、プロデュース。

2016 土居伸彰氏と共に GEORAMA2016 共同プロデューサー。ドン・ハーツフェルト/ブルース・ビックフォード/

デビッド・オライリーを招聘。上映及びライブイベント、山本現代にて展示も行う。

国立台北芸術大学アニメーション科を訪れ、学生と交流。ひらのりょうのアシスタント業務を発注。

2017 奥下和彦と共に京都タワー、JA グループ、NTT DOCOMO、TOYOTA、カネボウ、大丸松坂屋、NEWSPICKS、アース

製菓、JR 東日本等の企業 CM をロトスコープアニメーションで制作。ひらのりょう作の漫画「ファンタスティック

ワールド」のアニメーション化プランが**東京都アニメーションビジネス海外展開支援事業／MIFA2017 東京都**

ブース出展作品として採択され、アヌシー映画祭と併設された見本市 MIFA にて英語にてピッチを行う。

その結果デンマークにおける VIBORG 映画祭への招聘など多数案件が決定。

- 2018 4月28日に京都五条にて西日本初の短編アニメーション専門ギャラリー、五条短編アニメーションギャラリーを設立。漫画「ファンタスティックワールド」がベルギーの CASTERMAN 社から仏語での世界発売が決定。日本語版第2巻も8月上旬発売。また、4月より1年間限定で谷川自身は新たに世界的 WEB メディア、VICE の日本支社、**VICE JAPAN のコンテンツプロデューサーに就任し**、第一弾提携事業として、世界的ファッションブランドである COACH と日本国内の短編アニメーション作家のコラボ企画を実現させた。同時にアニメーション作家・冠木佐和子さんのスタッフも半年間務める(現在は期間終了)。
- 2019 着物デザイナー、キサブローと契約。人気アニメーション「鬼滅の刃」の声優舞台の衣装を担当。更に NHK のコメディ番組「LIFE!」の忍者エピソードの衣装を担当。新宿伊勢丹、阪急梅田でオリジナル着物の販売会も行う。ひらのりょう、漫画「FANTASTIC WORLD」のスペイン語版ががスペインの HEROES DE PAPEL 社より出版。五条短編アニメーションギャラリーではロンドンの美大卒展特集を上映。
- 2020 元旦の朝日新聞文化面トップにてキサブローが紹介される。